

総合生活文化会館設備整備事業について

県民文化政策課

1 事業の目的

築20年を経過する総合生活文化会館（以下、アトリオン）の核となる音楽ホール等の設備をリニューアルし、芸術文化ホールとしての機能を強化するとともに、利用者の満足度を上げ、利用促進を図る。

2 事業の内容

(1) 音響設備の更新

ホール本来の質の高い音響演出が提供できるよう、音楽ホール及びミニコンサートホールの音響調整卓等の音響設備を一斉に更新する。

(2) 照明設備の更新

ホール本来の照明演出の提供と安全性確保のため、音楽ホール及びミニコンサートホールの調光基盤や負荷設備を更新する。

(3) 舞台機構の更新

安全でスムーズなステージ運営ができるよう、音楽ホール舞台上の引割幕や袖幕等の各種幕地とランナー設備を更新する。

(4) 空調機器の改修

アトリオンの県専用部全体の空調設備が安全でスムーズに運用できるよう、加湿装置や冷温水コイル等の空調機器を更新する。

3 事業費（地域活性化・きめ細かな臨時交付金充当）172,288千円

(1) 音響設備の更新 61,851千円

(2) 照明設備の更新 48,837千円

(3) 舞台機構の更新 12,155千円

(4) 空調機器の改修 42,738千円

(1)～(4)設計委託費 6,707千円

計 172,288千円

参考 【音楽ホール・ミニコンサートホールの利用状況（H20）】

	音楽ホール	ミニコンサートホール	計
年間利用件数	219 件	550 件	769 件
稼働率（利用日数 / 利用可能日数）	88.4 %	95.4 %	-
貸館収入額	10,504,300 円	1,355,260 円	11,859,560 円
入館者数	42,768 人	14,342 人	57,110 人